

2024年3月8日

報道関係 各位

住友不動産株式会社
住友不動産商業マネジメント株式会社

「令和6年春の火災予防運動 in HANEDA AIRPORT GARDEN」 開催いたしました

住友不動産グループが運営する羽田空港第3ターミナル(国際線)直結の複合施設「羽田エアポートガーデン」において、東京消防庁による、都民の防火防災意識及び行動力の向上を目的とした「令和6年春の火災予防運動 in HANEDA AIRPORT GARDEN」が、2024年3月1日(金)に開催されましたので、お知らせいたします。

春の火災予防運動は、都民の皆さまに防火防災意識及び行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防ぎ、万が一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。

東京消防庁の「令和6年春の火災予防運動」のオープニングイベントでは、3児のママタレントとして活躍し、数多くのバラエティー番組やメディアで幅広く活躍中の藤本美貴さんが一日消防署長を務め、「LIVE119」を活用した応急処置の実施や、藤本さんの指揮による避難誘導、野外に場所を移しての消防演習が行われました。

また、街区内にある駐車場及びベルサール羽田空港、グランドホワイエを活用し、街区に訪れた方々など多くの方々にご参加いただき、地元消防団などのご協力の下、様々な防火防災体験の場を提供いたしました。



一日消防署長(藤本美貴さん)が一斉放水を指揮



はしご車による救助

<本件に関する報道関係者お問い合わせ先>

住友不動産株式会社 広報部 グループ担当 TEL:03-3346-1042

■ 同時開催：防火防災フェスタ概要

1. 屋外駐車場での各種体験型防火防災訓練

VR車や起震車、まちかど防災訓練車を用いた災害体験コーナーが設置され、発災時に起こり得る様々な被害を仮想空間内で体験することや、実際の揺れを体験することで、災害の恐ろしさを実感していただきました。お子様をはじめ、多くのご家族にご参加いただき、ご自身や家族を守るための日々の備えが大切であると再認識いただけました。



起震車(左)、VR車(右上)、放水体験車(右下)

2. ベルサール羽田空港内での各種体験型防火防災訓練

「応急救護」及び「LIVE119」、「AR初期消火」など各種体験や、ミニ消防車乗車コーナー、工作ブースに加え、消防車や消防活動二輪車との記念撮影スポットなど、真剣に防火防災の知識を学ぶことができるコーナーをスタンプラリー形式で配置しました。参加された皆様には笑顔とともに防火防災への知識を深めていただきました。



消防活動二輪車



キュータと園児



応急救護訓練コーナー



ペーパークラフトコーナー

3. 東京消防庁音楽隊・カラーガーズ隊のミニコンサート

防火防災の認識を高めるため、東京消防庁音楽隊・カラーガーズ隊のコンサートが開催されました。音楽隊による演奏は、イベント開催前の羽田空港と当施設での接続口でも開催され、本イベントに来られた方だけでなく、空港利用者及び商業施設のお客様にも楽しみながらイベントをご理解いただく機会となりました。



接続口での演奏(左上)、グランドホワイエでの演奏の様子(左下)、音楽隊とカラーガーズ隊(右)

【羽田エアポートガーデンに対し、消防総監から感謝状が贈呈されました】

羽田エアポートガーデンでは、自衛消防隊を組織しております。今回の消防演習において、自衛消防隊長の指揮のもと、初期消火班、避難誘導班、応急救護班に分かれ、日頃の訓練成果を示すとともに、消防署との連携を確認いたしました。

また、本イベントの開催にあたり、防火防災思想の普及に多大な貢献をしたとして、消防総監より住友不動産商業マネジメント(株)山本直人社長に対し、感謝状が贈呈されました。



演習後の講評



自衛消防隊の訓練



参加した自衛消防隊



吉田消防総監(左)と山本社長(右)

当社は、引き続き地域の皆様とともに防火防災力の向上に努め、安心安全で災害に強い街づくりに貢献してまいります。